

耐雪梅花麗  
校長だより

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長)

平成29年4月21日(金)

第2号

那覇西高等学校長 長濱 雅仁

**H29年度1学期いよいよスタート！「時間の使い方は命の使い方です」**

○ **H29年度県高校総体まであと35日(4月21日現在) 5/26(金) 総合開会式**

◇大会結果等スポーツコーナー

- 宮城実来さん(2-3)が日本代表に選出され、中国遠征で海外勢との交流試合に挑むことになりました。宮城さんはサッカー沖縄FC北に所属しており、15年秋のデフットボールワールドカップは14歳で最年少のメンバー入り。今回は2度目の代表入りです。宮城さんの挑戦は**那覇西山**の魔法を動かしたようです。
- 校内道路を必死の形相でダッシュしている男子サッカー部の姿に今年転勤してこられた本校OB平安山良太先生はいたく感動しているそうです。「大変な母校にきてしまった」と責任の重さを痛感してか、夜も**「ミバカリ」**のようです。しかし、早朝6時過ぎに体育館に入る先生の「目力」はすごいものが。
- **校内外の小さな変化・成果**に皆さん、気がつきましたか？
  - 図書館玄関入り口の「今昔物語コーナー」見事です。1987年本校創立当初からのスナップ写真が掲示されています。図書委員の新聞づくりの風景やビブリオバトルに取り組む様子などが生き生きと張り出されています。「あんやたん」と思いたくなる懐かしい写真や現在と全く変わらない**某校長先生**も？
  - PTA健全育成部の皆さんが、4/10～4/14「一滴大河」広場東門前で車の「駐停車はご遠慮ください」旨のビラを、送迎される親御さんへ配布されておりました。周辺からの苦情に対する協力願いです。
  - 創立95周年を迎えた**福島県田村高校**と本校体育科との交流会が18日午後本校体育館で開催されました。福島県といえば、思い出されるのが**「9・11米国同時多発テロ事件」**の後です。その時、沖縄県は本土からの修学旅行者はもとより、多くの観光客が激減しました。そのような中、いち早く「沖縄県を元気にしよう」と積極的に沖縄ツアーを募り、来県して頂きました。そのような**「チムク」**ある福島県の田村高校との交流会はドッグボールから始まり大いに盛り上がったそうです。**オツツー！**
  - 遅刻激減！！昨年に比べ遅刻が激減しているようです。18日は大雨でやや増えたようですが、**「雨は降っても遅刻(の数)は流さない！」**と勤怠担当の平安山先生の気合いの声が木霊しています。それでは皆さん、今年那覇西は**「(遅刻)激減よう さようなら」**で勝負です。**奴！**
  - 国際人文科集会1～3年(14日8:45～)が行われました。学科長神里先生の司会の下、今年度の重点取り組み等の説明がありました。校長からも「世界の大学で常にトップクラスあるハーバード大学の教授にどのような学生を合格させたいか？のアンケートで最も多かったのは、『また、一緒に食事がしたくなる学生』とのこと。良識、教養、食事の対応、話の間合いの取り方、自然な笑顔などが求められるのでは。」と話しましたが、他校から「那覇西の国際人文科の生徒と、また、会って話がしたい」と言われてほしいと思います。

**文武両道の原点とは**

「学問と武芸」の両方の面に秀でるという意味です。結果としてそれができればいうことはありません。しかし、それが上手くいっていないという皆さんは、部活動に全力投球して帰宅後に勉強するという文武両道のイメージをまず払拭し、1日の学校生活を少し考えてみませんか。例えば、その日の授業を終えて、休み時間の中で、あるいは、放課後、下校する歩き(バス・モールの車中)の中で、授業の振り返りをしていますか。その日の1時間目は何の授業でしたか？6時間目は何の授業でしたか？それらの授業では何を学びましたか。その先生が強調されていたことは？「・・・だけは絶対忘れないように」「この言葉だけは覚えて」等、目で見たいもの、耳を通して聞こえたことを消滅することなく、是非今一度想起し、時に戻ってほしいのです。そのことを心がけ(心)、早速行動を起こし(行動)、継続していく(習慣化・習性化)と人格が変わり、運命が変わるのだと思います。「心が変われば、行動が変わり、行動が変われば習慣が変わり、習慣が変われば、運命が変わる」といわれています。時間の使い方は命の使い方ですよ。少しずつ文武両道に原点回帰してみませんか！**びっくり**(びっくりの強調)するほど学ぶ力が身についているはずですよ！！